

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日				
平成15年度	事業コード	33122	電話	042-769-8249
担当部課名	都市部	都市交通計画	課	交通計画 班
事務事業名	相模線複線化調査事業			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	利便性の高い公共交通網の確立をめざします	事業開始年度
基本施策名	第1節	利便性の高い公共交通網の確立	12年度
施策名	第2施策	利便性の高い公共交通網の整備	

## 2 実施根拠及び関連法令等

--

## 3 事務の区分

自治事務

## 4 経費の区分

その他の経費

## 5 事務事業の分類

県市協調事業

## 6 受益者負担

なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
神奈川県及び相模線沿線市・町等を構成員とする「相模線複線化等促進期成同盟会」を通じ、相模線の複線化に向けた調査研究を行い、複線化に向けた道筋を明らかにする。最終的には、相模線複線化を実現する。		相模線複線化等促進期成同盟会	
		対象数	1
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
相模線複線化調査 相模線全駅6両対応化計画の検討 需要予測、事業採算性、費用対効果の見直し 事業手法、財源スキームの検討 鉄道施設整備と駅周辺整備との整合性の検討(行違い施設整備予定7駅)			
(4)個別計画の概要		概要	
計画名			
計画年次	年度～	年度	

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	複線化調査の結果を活用した具体的な活動の実施回数	複線化調査の結果を活用した具体的な活動(JRとの勉強会、関係機関等への要望活動等)の実施回数	複線化調査実施の現時点における成果は、具体的な案を示すことにより、関係機関との協議などの活動が実施できたことである。	2	8	4	5	5
	複線化関連会議開催回数	「相模線複線化勉強会」及び「相模線駅周辺まちづくり検討会」の開催回数	「相模線複線化勉強会」及び「相模線駅周辺まちづくり検討会」の開催回数をもって、活動状況の指標とする。	9	11	11	10	10

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	2,039	1,495	2,044	1,738	1,738
	人員・時間数	0.4人・年	0.4人・年	0.4人・年	0.4人・年	0.4人・年
	人件費	3,356	3,356	3,356	3,356	3,356
	その他経費					
	合計	5,395	4,851	5,400	5,094	5,094
特定財源						
対象数		1	1	1	1	
対象の単位あたり経費		5,395.0	4,851.0	5,400.0	5,094.0	5,094.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	C：達成していない		・事業目標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
		説明							
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている						
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している						
	C：適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない						
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある						
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である						
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている						
	C：有効ではない								
		説明							
(4)効率性 評価 B ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている						
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている						
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている						
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない						
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である						
	B：一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である						
	C：公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)						
		説明							
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額						
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明： これまでの同盟会での調査活動等が評価され、平成14年度から国土交通省の「公共交通活性化総合プログラム」に取り上げられるなど、大きな成果が得られた。		手段						
			削減額	千円					

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較							
今後の進め方									
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明							
<input type="checkbox"/>	見直し	類似事業との一本化に向けて、今後の事業の方向性や進め方を関係団体と検討していく。							
<input type="checkbox"/>	廃止								
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済								

12 二次評価コメント

--	--	--	--	--	--	--	--	--